

河合町地域公共交通の実施計画 (素案)について

1. コミュニティバス導入の目的
2. コミュニティバスの仕様（素案）
3. 運賃設定の基本的な考え方について

平成25年6月6日（木）

コミュニティバスの導入の目的

【導入のねらい】

町内に点在する公共交通空白地域の町民の移動利便性を確保する
(豆山きずな号の公共交通としての役割・機能の拡充)。

- 豆山きずな号を発展的に再編し、公共交通空白地域の町民(とりわけ高齢者及び障がい者)に対して、町内の公共交通での移動利便性を確保する。
- 地区内道路が狭隘であることから、ワゴン車によるサービスを前提として、豆山の郷以外の施設(公共施設・商業施設・病院)への移動利便性を確保する。

【導入のねらい】

運行本数増加等のサービスの向上により町民の外出率を向上させる。

- 豆山きずな号を発展的に再編するとともに、運行本数の増便等のサービス向上を図り、町民の公共交通等による外出を促進させる。
- 定時・定路線型の運行を基本として、定時性が高く、運行本数も確保された路線設定を行い、誰もが使いやすい公共交通を目指す。

コミュニティバスの仕様（素案）

【運行時間帯】 9時～17時

- 町民の移動実態やニーズから、日中の移動に利用可能な時間帯を設定。
- 町民アンケート結果で、約65%の町民が希望する運行時間帯を確保。
- 通勤・通学や朝の通院への対応は、運行経費の増加や地元意向等を踏まえ、コミュニティバスの運行開始後に、必要性等を精査するものとする。

【運行日】 平日の運行を基本とする。

- 町民のニーズに基づき、平日の運行を基本とする。（祝祭日は運行）
- なお、月曜日については、休館の豆山の郷は通過して運行する。
- 土曜日、日曜日、年末年始（12月29日～1月3日）は運休とする。

【運行形態】 定時・定路線を基本とする。

- 利用する高齢者の「会員登録・利用予約」に対する手間や、観光来訪者への利用拡大への対応等を考え、定時・定路線型の導入を基本とする。

【運行本数】 1時間に1本を目標とする。

- 豆山きずな号は、2時間半に1本程度のサービスであり、運行本数が少ないとの意見もあったことから、1時間に1本程度のサービスを目標とする。
- 運行経費の抑制の観点から、最小限の車両数で、サービスを提供する。

【運行経路】可能な限り公共交通空白地域を解消する経路とする。

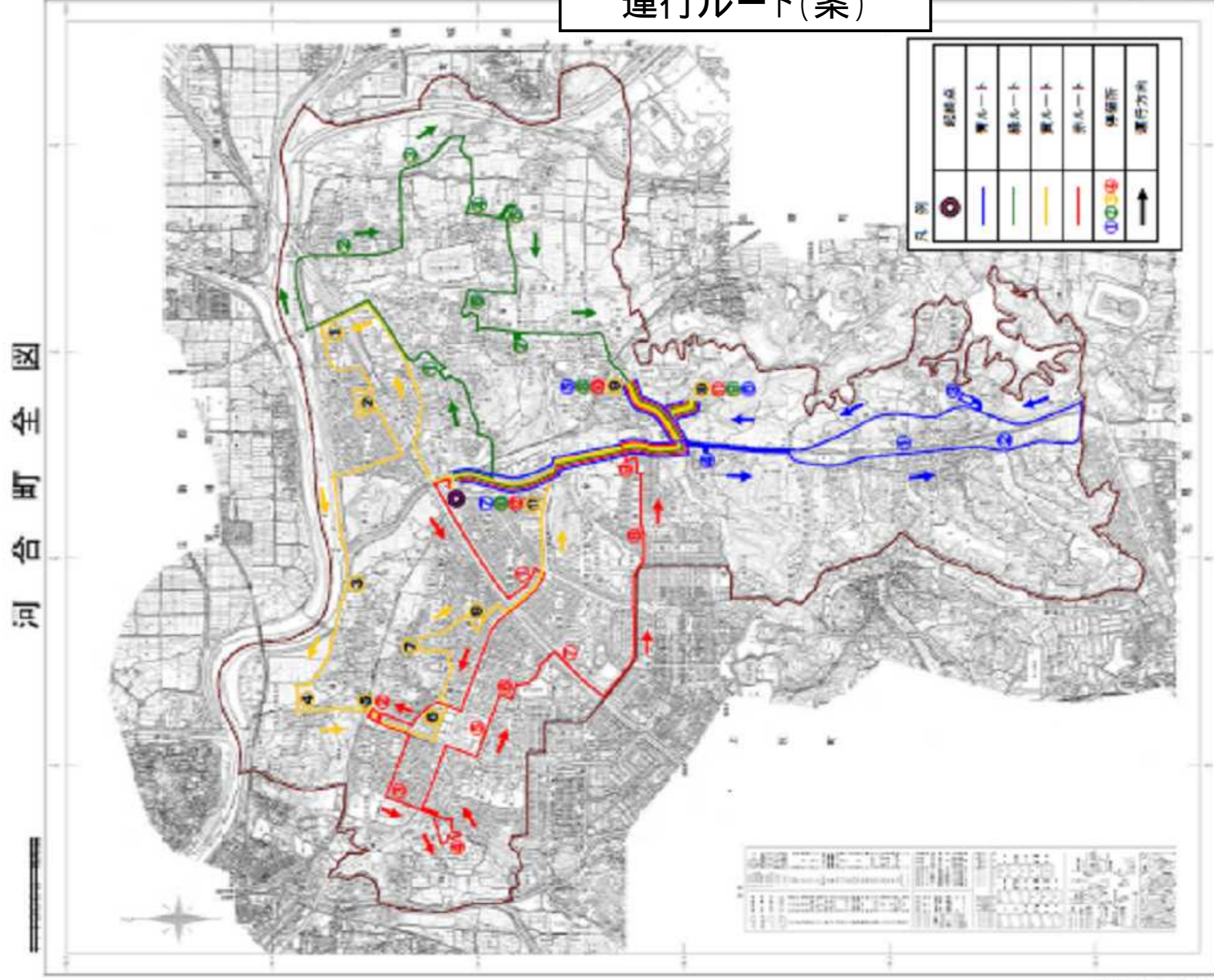
- 公共交通空白地域内への路線設定により、公共交通空白地域を解消する。
- 豆山の郷以外の主要な施設（公共施設・商業施設・病院）への移動ニーズを考慮して、主要な施設への直通アクセスを確保する。

【主な設定条件】

- ・ 各ルートを、佐味田川駅をターミナルとしてルート設定。
- ・ 可能な限り幹線交通となる、既存路線バスとの重複しないルートを設定。
- ・ 公共交通空白地域から、主要な商業施設（イオン・万代）への直通利用を考慮。
- ・ 西大和地区からの豆山の郷、役場、周辺公共施設への直通アクセスを考慮。
- ・ 効率的な車両運用による運行本数確保のため、1ルートの所要時間は1時間以内。
- ・ 豆山きずな号の運行経緯等を踏まえ、全ての自治会から利用可能な運行経路。
- ・ 利用する車両は、ワゴン車2台を想定。

運行ルート(案)

議案第6号



議案第6号

【運行ダイヤ・便数】

- ・ 実測値に基づく設定では、車両2台で6～7本の運行が可能

実測結果に基づくダイヤによる運行本数

ルート	運行本数	
	車両2台の場合	
	車両1	車両2
青ルート	3本	4本
緑ルート	4本	3本
黄ルート	3本	3本
赤ルート	3本	3本

【運行ダイヤ・便数】

- ・ 余裕時分をみた場合では、車両2台で5本の運行

(全ルート同じ本数)

余裕時分を見込んだダイヤによる運行本数

ルート	運行本数	
	車両2台の場合	
	車両1	車両2
青ルート	5本	
緑ルート		5本
黄ルート	5本	
赤ルート		5本

実測結果に基づくダイヤ設定(案)

時間		車両2台の場合	
		車両1	車両2
9時	00分		
	10分	緑1	青1
	20分		
	30分		
	40分		黄1
10時	50分	赤1	
	00分		
	10分		
	20分		緑2
	30分	青2	
11時	40分		
	50分		
	00分	黄2	赤2
	10分		
	20分		
12時	30分		
	40分	緑3	青3
	50分		
	00分		
	10分		黄3
13時	20分	赤3	
	30分		
	40分		
	50分	青4	緑4
	00分		
14時	10分		
	20分	緑5	青5
	30分		
	40分		黄5
	50分	赤5	
15時	00分		
	10分		
	20分		緑6
	30分	青6	
	40分		
16時	50分		
	00分	黄6	赤6
	10分		
	20分		
	30分		
17時	40分	緑7	青7
	50分		
	00分		

乗り継ぎが不便

余裕時分を見込んだダイヤ設定(案)

時間		車両2台の場合	
		車両1	車両2
9時	00分		
	10分	青1	緑1
	20分		
	30分		
	40分		
10時	50分	黄1	赤1
	00分		
	10分		
	20分		
	30分		
11時	40分	青2	緑2
	50分		
	00分		
	10分		
	20分	黄2	赤2
12時	30分		
	40分		
	50分		
	00分		
	10分	青3	緑3
13時	20分		
	30分		
	40分		
	50分		
	00分		
14時	10分		
	20分	黄3	赤3
	30分		
	40分	青4	緑4
	50分		
15時	00分		
	10分		
	20分	黄4	赤4
	30分		
	40分		
16時	50分		
	00分	青5	緑5
	10分		
	20分		
	30分		
17時	40分	黄5	赤5
	50分		
	00分		

乗り継ぎが便利

【運行ダイヤ】各ルートの所要時間（参考）

議案第6号

黄ルート		緑ルート		赤ルート		青ルート	
所要時間		所要時間		所要時間		所要時間	
36:27		33:56		31:41		24:44	
出発	佐味田川駅	出発	佐味田川駅	出発	佐味田川駅	出発	佐味田川駅
	↓		↓		↓		↓
	泉台3丁目GS北		心の交流センター		高塚台2丁目集会所		佐味田(地藏橋)
	↓		↓		↓		↓
	泉台集会所		河合郵便局		大輪田駅		佐味田(南側旧バス停)
	↓		↓		↓		↓
	城内		城古老人憩いの家		西大和学園東出入口		馬見丘陵公園
	↓		↓		↓		↓
	西岡		城古(植田板金前)		星和台地区老人憩いの家		山坊集会所
	↓		↓		↓		↓
	大輪田駅		長楽公民館		イオン西大和店		河合町役場
	↓		↓		↓		↓
	西大和公民館		大塚台		中山田池公園		総合福祉会館
	↓		↓		↓		↓
	向ヶ丘公園		穴間世代間交流センター		文化会館		万代河合町店
	↓		↓		↓		↓
	広瀬台公園		河合町役場		久美ヶ丘中央公園	到着	佐味田川駅
	↓		↓		↓		
	万代河合町店		総合福祉会館		久美ヶ丘東公園		
	↓		↓		↓		
	河合町役場		万代河合町店		河合町役場		
	↓		↓		↓		
	総合福祉会館	到着	佐味田川駅		総合福祉会館		
	↓				↓		
到着	佐味田川駅				万代河合町店		
					↓		
				到着	佐味田川駅		

距離	HPで計測	10.9km
平均速度		17.9km/h
所要時間設定	実測に基づく設定	40分/周
所要時間設定	実測に基づく設定	50分/周

距離	HPで計測	8.5km
平均速度		15.0km/h
所要時間設定	実測に基づく設定	40分/周
所要時間設定	実測に基づく設定	40分/周

距離	HPで計測	10.5km
平均速度		18.4km/h
所要時間設定	実測に基づく設定	40分/周
所要時間設定	実測に基づく設定	50分/周

距離	HPで計測	8.9km
平均速度		21.6km/h
所要時間設定	実測に基づく設定	30分/周
所要時間設定	実測に基づく設定	40分/周

所要時間設定 は、各ルートの平均速度を最も遅い緑ルートの15.0km/hにあわせて、起点での折り返し余裕時分を見込んだ数値

【運行方向】制約条件は少ないため、現行の運行方向を基本として設定

- 今回設定のルートでは、利用者が、目的地（役場、豆山の郷、商業施設（万代・イオン等））に行けるルートを設定した。
また、現行の豆山きずな号の利用者に配慮し、現行の運行ルートを基本とした。

各ルートの運行方向の考え方

- 青ルートは、巢山古墳の交差点での右左折のしやすさから左回りを選択した。
- 緑ルートは、乗車した利用者を、最終的に役場、豆山の郷、万代の順に降りてもらうよう、ルートを現行の逆回りを選択した。
- 黄ルートは、地域の高低差等を考慮し、泉台地区の東側、向ヶ丘公園に停留所を新設し、停留所の関係上、ルートを現行の逆回りを選択した。
- 赤ルートは、地域の高低差等を考慮し、星和台1丁目、久美ヶ丘東公園に停留所を新設し、商業施設（イオン）の利用を考慮したルートとした。